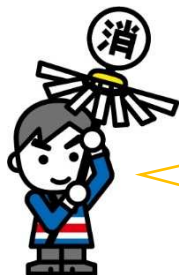




夏季における火の取扱いについて



お盆を迎え、ロウソクや線香、花火などを使用する機会が多くなります。火災を起こさないためにも、次のことに注意してください。

【お墓参りで火気を使用する時の注意点】

1. 風が強い時は火気の使用を控え、火気を使用しているときはその場を離れない。
2. 線香などの燃え残りを始末する場合は、完全に消火したことを確認する。
3. 着火物に紙などの飛散しやすい物を使用することは避ける。
4. 火の点いた線香が香炉からこぼれ落ちないように、香皿等を使用する。



【仏壇での火気を使用する時の注意点】

1. ロウソクに火を点けたまま、その場を離れない。
2. 線香やロウソクは倒れないようにする。
3. ペットを飼っている場合は、ペットが線香やロウソクに近づかないようにしておく。
4. 仏壇の中は整理整頓するとともに、敷物や座布団などは燃えにくい防災製品を使用する。

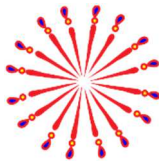




防災ラベル

⇒防災ラベルとは、消防法に基づく防災性能を持つ物品（カーテン、絨毯、座布団など）であることを示すラベルです。

防災ラベルの表示は、消防庁長官の登録を受けた「登録



【花火を使用する時の注意点】

1. 気象状況を考え、風の強いときは花火を使用しない。
2. 燃えやすいものがなく、広く安全な場所で使用する。
3. 子どもだけでなく大人と一緒に遊ぶ。
4. 説明書をよく読み、注意事項を守る。
5. 花火を使用する時は、水バケツを用意する。



2025 年全国統一防火標語

「**急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし**」

